

# 令和3年度 学校経営方針

丹波篠山市立 今田小学校

## 【学校教育目標】

ふるさと今田を誇りに思い  
自立して未来に挑戦する今田っ子の育成  
～ 「学ぶ姿勢」 「学ぶ喜び」 「学ぶ意欲」 ～

### 「誇り」とは

ふるさと「今田」の自然・文化について深く理解し、自分を支えてくれる人々への感謝の思いを持ちながら、地域から学び、地域とともに歩もうとする心と態度を持つこと

### 「自立」とは

学ぶことの意義を知り、発達段階に応じた目標や夢を持ち、その実現に向けて努力することによって、自らの将来を切り拓く力を持つこと

### 「挑戦」とは

失敗を恐れずにチャレンジする心、困難なことにもくじけない強い心、決めたことを最後までやり抜く心を持つこと

## 【学校経営の基本方針】

丹波篠山市教育大綱理念「しあわせ多き ふるさと丹波篠山を担う」、大綱の7つの基本方針「ふるさと教育」「子ども・子育て支援の充実」「地域とともにある学校」「学力の確立と向上」「スポーツに親しむ」「丹波篠山ならではの文化を育む」「あいさつの励行」を意識し、すべての教育活動の中で実践していく。

- (1) 目標や夢を持ち、具体的に努力することで児童の「生きる力」を育む。
- (2) 児童の良さや可能性を引き出し、社会の一員として必要な資質の定着を図る。
- (3) 保護者や地域と連携しながら、安全・安心な学校づくりを進める。
- (4) 今田地域の自然・文化・人を活用したふるさと教育に積極的に取り組み、地域の学びを通して「ふるさと今田」が大好きで、地域に貢献しようとする意欲を育む。
- (5) 児童に学ぶ喜びを感じさせ、確かな学力を育成するよう学習指導を充実させる。
- (6) 児童の内面理解に基づき、組織的できめ細やかな生徒指導を進める。

## 【目指す学校像】 「楽しく 厳しく 今田小学校」

- 子どもにとって、「早く行きたい」と思える学校  
信頼できる仲間や教職員の中で、安心して自己表現ができ、成長が実感できる学校
- 保護者にとって、安心して子どもを任せられる学校  
安全で安心な学校、気軽に相談にのってくれる教職員、信頼できる教職員がいる学校
- 地域から信頼され、応援してもらえる学校  
ふるさと今田が大好きな子どもを育てる学校、地域とともにある開かれた学校
- 教職員にとって、やりがい・働きがいのある学校  
勤務時間の適正化をはかるとともに、教職員が互いに信頼し合い、それぞれの持ち味を生かしながら協働できる学校

## 【目指す児童像】

### 「学ぶ姿勢」「学ぶ喜び」「学ぶ意欲」を持つ児童 ～自然・文化・人に学ぶ～

#### 「学ぶ姿勢」

授業を大切にし、当たり前のことが当たり前にできる児童（授業規律・あいさつ・清掃・時間）

#### 「学ぶ喜び」

学びの中で自分の成長を実感し、互いに意見や考えを出し合い、ともに伸びようとする児童

#### 「学ぶ意欲」

発達段階に応じた目標や夢を持ち、その実現に向けて具体的な努力ができる児童

## 【目指す教職員像】 「子どものことが大好き！」

- 「チーム今田小学校」の一員として自らの職責を果たす教職員
- 情熱と愛情を持ち、率先垂範し、自らの信念を児童に一生懸命語れる教職員
- 教育のプロとしての誇りを持ち、自らの資質や能力を高めようとする教職員
- 進んで地域に出向く行動力をもち、礼儀正しく、さわやかな接遇ができる教職員
- 視野を広げ、自己を磨き、学び続ける姿勢を持ち続ける教職員

## 【本年度の重点目標】

- ①発達段階に応じた夢や目標を持たせ、自分で決めたことを最後までやりきることによって具体的に努力する態度を育て自立を促すとともに、学校生活の様々な場面で褒める機会を多くし、自尊感情や自己有用感を高める指導に努める。  
→ キャリア教育の充実、「生き方探究朝会」の実施、行事や長期休業等において自分でめあてをたてそれをやりきらせる 等
- ②気持ちの良いあいさつができる、掃除がきちんとできる、時間を守って行動する等、社会の一員として必要な資質を身につけさせるとともに、全体をより良くするために、自分の思いを伝え、なかまとともに伸びていこうとする児童を育成する。  
→ 児童会活動との連携、基本的生活習慣の定着に向けた保護者・地域との連携、自分の考えを自信を持って発表できるようなしかけ、心に響く道徳教育 等
- ③地域・保護者と連携した安全管理によって、より安全な学校環境づくりを推進するとともに、安全教育によって、児童自身が安全な行動を実践する能力や「自分の命は自分で守る（自己安全管理）」意識を培う。  
→ 地域・保護者と連携した登下校時の見守り隊活動、校内外の安全点検、「自己安全管理」の意識と行動の徹底、新型コロナウイルス感染防止の諸取組 等
- ④学校運営協議会を核に職員・保護者・地域住民の連携を強め、今田小学校ならではの特色ある教育を推進する。加えて、地域の方とのふれあいの中でふるさとの良さを発見し、より良いふるさとを発想しそれを発信する活動に取り組むことで、学んだことを生かそうとする意欲を引き出し「生きる力」を培う。（市教育委員会指定研究事業）  
→ 学校運営協議会主催「ふるさと講演会」、丹波焼焼成活動、学校のヒーローである「サギソウ」等の活用、校外学習やゲストティーチャーによる講話や体験的な学習 等
- ⑤基礎・基本の定着を図るとともに、「わかった」「できた」が体感できる授業を展開する。  
→ 学力向上に向けた学びのスタンダードの構築、一人一台PCの効果的な活用、高学年での少人数授業、話し合い活動等学習形態の工夫、保護者と連携した家庭学習習慣の定着 等
- ⑥全ての児童を全ての教職員で育てるために情報交換を密にし、児童の心に寄り添った組織的な生徒指導（共通理解・共通実践）を徹底する。また、特別な支援を要する児童一人一人の教育的ニーズを把握し、個に応じた適切な指導・支援を行う。  
→ 課題の早期発見・早期解決に向けた「いじめアンケート」と「子ども個人懇談」の学期ごとの実施、生徒指導委員会等の定例開催、サインをキャッチするためのノート指導・校内巡視、柔軟な支援体制 外部関係機関との連携 等